

「安全管理の取組状況の自己チェックリスト」

点検日 2023年4月3日

中鉄観光株式会社

〈点検者〉 代表取締役 藤田 祥江 (印)

安全統括管理者 石坂 政美 (印)

別紙の内容(自己チェックポイント)において、項目毎に判定(○、×)を行い、運輸事業の安全の取組状況を確認する。また、チェックリストは記録・保管し、次回チェックの際、昨年との比較を行うものとする。

項目は全て別紙内容の通り

1. 判定○/通年輸送の安全に関する基本的な方針4項目と輸送の安全に関する重点施策5項目を基本とする取組みを行う。安全方針作成済。
2. 判定○/営業所・事務所に掲示し、社員全員に社員証とともに携帯させている。
3. 判定○/令和4年度の安全目標は、3項目を掲げ取り組んでいる。
4. 判定○/3項目のうち2項目は達成した。令和4年度安全目標に対する達成状況はホームページ及び営業所に掲示している。
5. 判定○/社内で定めた重大事故の際の対応方法を書面を社員に回覧し、全員に周知した上で営業所に掲示している。
6. 判定○/各車両ごとの整備・点検計画に基づき設備投資し、過去の車両稼働実績に基づいた人員計画をしている。
7. 判定○/代表者同様に、日常の点呼業務を基本とし、安全方針を社内に周知する取組みをしている。
8. 判定○/年間計画に基づき、定期的に乗務員研修・指導を行うことにより行っている。
9. 判定○/会社関係者と従業員代表者により、定期的に事故査定し、安全に向けた取組みを話し合い事故報告書を作成し、結果を経営者に報告している。
10. 判定○/統括運行管理者、運行管理者、運行管理代務者(基礎講習修了者)を基本とする点呼執行業務体制をとり安全管理に取り組んでいる。
11. 判定○/上記社員を中心として、各自の責任・役割を周知している。
12. 判定○/年間の事故防止に関する取組み活動を基に、輸送の安全に関する話し合いを実施している。
13. 判定○/会社代表と従業員代表による経営懇談会を行い、経営に関すること・労務に関することなどの話し合いを行っており、また日常においては、意見・要望書の提出箱の設置の取組みもしている。

14. 判定○/アンケート表を定期的にお客様にお渡しし、意見要望等また、乗務員の運行状況の把握、結果として乗務員の指導や会社において、安全運行となる取組みを行っている。
15. 判定○/関係法令・社内就業規則(36協定)を遵守して、安全運行に取り組んでいる。
16. 判定○/営業所にて管理している。
17. 判定○/トラック事業者
18. 判定○/年間計画に基づき、安全運行に必要な乗務員研修を実施している。
19. 判定○/代表者・安全統括責任者は、運輸安全マネジメントに関する研修に定期的に参加し、社内において話し合い、安全運行への取組みを行っている。
20. 判定○/乗務員研修の内容・参加者を明記した書類は営業所で保管している。
21. 判定○/事故報告書により報告している。
22. 判定○/事故報告書により発生した事故の再発防止を考え、その内容を営業所に掲示している。
23. 判定○/ヒヤリ・ハット情報を基に点呼時において、乗務員教育として取り組んでいる。
24. 判定○/中鉄観光(株)・中鉄バス(株)・中鉄北部バス(株)・中鉄美作バス(株)による合同会議を定期的に行い、他社の事故内容についての事例を基に、輸送の安全に関する取組みを実施している。
25. 判定○/令和4年1月1日に一部変更があり、運行管理体制を作成して営業所に掲示している。
26. 判定○/書面については営業所に保管している。掲示が必要なものは営業所に掲示している。
27. 判定○/国土交通省に報告が必要な事故が発生した場合は必要な報告を行っている。
28. 判定○/訓練の必要な乗務員研修を実施しており、体制等問題があれば改善している。
29. 判定○/28の実施状況をまとめた書類を営業所に保管している。